

魅力を耕す

高山市では地域の特性を生かした農業生産が盛んです。広報たかやまでは、私たちの暮らしの重要な役割を担っている農業について、特色ある農作物の生産や特徴的な取り組みなどをシリーズでご紹介していきます。

農村でのふれあい楽しむ グリーン体験宿

①一之宮地域

生活や地域の人々とのふれあいを楽しんで素朴な田舎暮らしを体感していただくものです。

地域ぐるみで体制を作って積極的に取り組んでいる点が評価され、「グリーンツーリズム大賞2003年(毎日新聞社主催)」では大賞を受賞しました。ここに至るまでには、発足当時の組合長をはじめ組合員の団結、また一之宮地域のお年寄りの協力など多くのみなさんの力添えがありました。

現在は、修学旅行、教育旅行、国が進める「子ども農山漁村プロジェクト」など1年を通じ10校ほどの受入やモニターツアーなどを実施しています。各宿では、それぞれに趣向を凝らして、一之宮町の魅力を存分に味わっていただけるように、さまざまな体験メニューを準備して、たくさんのお客様のお越しをお待ちしています。



田植えを体験する中学生



さつまいもの収穫を体験する家族旅行者

自家米と伏流水を使った濁り酒

農村滞在型余暇活動を推進する一之宮町は、内閣府から「臥龍桜の里・一之宮どぶろく特区」の認定を受けています。自家製の米と位山から地下を湧き出した飛驒一宮水無神社の伏流水を原料として濁り酒を製造し、お泊りいただいたお客様に提供しています。



●問合先 飛驒一之宮グリーン体験宿
(組合長 坂本政和さん ☎53-2099)
URL <http://hida-taiken.jp/>

風雨がひどくても屋内なら放送内容がはっきりと伝わります。 もう手続きはお済みですか？ 高山防災ラジオ



- 緊急災害情報、行政・学校情報などをお伝えします。
- 緊急災害情報はスイッチが入ってなくても自動的に電源が入ります。
- 申込みは最寄りの電機商業組合加盟店で取り扱っています。
- 利用料は月額300円(平成25年3月まで100円を市が助成)です。
- 問合先 企画課(☎35-3134)